

4月18日の小山町ウォークラリー。みんなで声を掛け合い、完歩しました！

# レジリエンス と エージェンシー

Resilience & Agency

静岡県立小山高等学校

令和5年4月28日（金）発行



知力・体力そして「チームで活動する力」を発揮しました！みなさん、大変立派です！

4月18日（火）学年行事日天候晴れ@小山

## 高校での学び、高校での成長

レジリエンスとエージェンシーは世界で求められている力

義務教育を礎にして  
高校での学びで人間  
として成長する

小山高校での学びが始まって、1カ月が経とうとしています。みなさん、高校生活に慣れてきたでしょうか？部活動も始まり、体力的にも疲れている頃かと思いますが、家庭学習はできているでしょうか？高校の授業は、小・中学校よりも進度が早く、また内容も難しいです。今までと同じように考えていると、授業がわからなくなり、進路にも影響が出てきてしまいます。まだ、始まったばかりの今だからこそ、学習の「**効果的なサイクル**」を習慣づけましょう。

近年の教育学研究では、「**反転授業**」の効果が確かめられています。「反転授業」とは、授業の理解度を上げるために、事前に授業内容について「**予習**」しておく学習スタイルのことです。「予習」をしておき、自分のわかる箇所・わからない箇所を明確にした状態で授業を受けると、自分のわからない箇所に重点を置いて授業を受けることができるので効率も良く、授業中「**わかる！**」瞬間を多く経験することができるようになります。人は、「**わかる！**」瞬間を多く経験すると賢くなります。授業を受ける前に予習をしておくことで、授業の「**目的**」（今日の授業で、何について、どのくらい学ぶ必要があるのか）について明確にすることができるので、学力向上につながるということです。

スポーツ学では、対戦相手を分析した上で試合に臨んだ方が勝つ確率が高いことがわかっています。学業も同じです。授業を試合だと考えれば、事前に練習をして授業に臨むのはあたりまえです。近年は、スポーツなどの分野で活躍する選手やチームは、学力も高いことがわかってきました。サッカー日本代表の三苫選手などは有名です。一方で、学力が低いと、科学的に行われている現代スポーツでは勝てなくなってきました。私が、学年集会で、「**学業と部活動は一体である**」と言ったのは、根拠のあることです。そもそも、学業も部活動も目標を設定し、計画的に努力を継続するという点では全く同じです。学業に励む学年は、部活も強い。学業をおろそかにする学年は、部活も弱い。

今、世界では、**レジリエンス**（困難を前向きに乗り越えていく力）と**エージェンシー**（自分で目標を設定し、責任をもって最後までやり遂げる力）があらゆるビジネスにとって必須であると言われています。これは、スクールポリシーの「前に踏む出す力」と「考え抜く力」と言い換えてもよいでしょう。学校生活で経験することは、すべてがつながっています。この高校1年生は、レジリエンスとエージェンシーの2つの力で強い自分を成長させる時間なのです。

学年行事日 4月 18日



**ゴールデンウィークの学習**（部活で頑張っている生徒ほど、家庭学習も頑張る！）

5月17日、18日、19日には中間テストがあります。とても、大切なテストです。英語、数学、国語を中心に、計画的に学習を進めましょう。早めのスタートが「結果」につながります。

**ゴールデンウィークの課題**

国語：「古文・漢文 GW 課題」 5/8 8:00 提出

数学：「予習問題集」 5/8 8:00 提出

英語：動詞の活用 1~30 5/8 8:00 提出

体育：バッコミ G.W. 明け授業の確認